

## <1学年>船形登山(ブナの森遠足)

令和7年5月23日(金) 実施

船形登山実行委員長を務めました杉澤陽希です。本年度の船形登山は直前に雨が降っていたため、少し地面が柔らかくなっていましたが、大きな事故もなく無事に終えることができました。登山について事前に先生方から伺っていたのですが、想像の10倍過酷でした。登り始めはふざけたり歌を歌ったりしながら登っていましたが、中間ぐらいにさしかかると笑い声や歌声が聞こえなくなってきました。私自身も登るのが大変で何回も転んでしまい、もう帰ろうかと思いましたが、皆で声を掛け合いながら頂上に達することができました。三光の宮ではそれぞれがクラスで「凱歌」や「山の神」など歌い、頂上に着いた喜びを分かち合いました。船形登山は、自然に抱かれ自分を見つめ直し、友と船形おろしを感じることができた、とても充実した行事になりました。(1年2組 船形登山実行委員長 杉澤陽希 古川東中学校出身)



## <2学年>被災地研修を終えて

令和7年5月27日(火) 実施



私たちは、5月27日に被災地研修を行いました。当時私たちは2歳だったため、その頃の記憶はほとんどなく、家族の話聞くことしかできません。ですから学年テーマを「未来の子どもたちへ～過去から学び、未来へ紡ぐ～」とし、何度も計画を練り直しました。事前に情報は調べましたが、実際に語り部のお話を聞き、被災建築を目の当たりにすると、やはり感じるものが違いました。特に印象に残っているのは、気仙沼向洋高校旧校舎の見学です。当時の状態のまま残されている校舎の中を歩き、破壊された外装やベランダ、3階の教室の中にある車、屋根が全てなくなった体育館などを見て、津波の恐ろしさを実感しました。また南三陸では、復興の進みを感じることもできました。私は数年前にも南三陸を訪れたことがあったのですが、その時よりも道路や建物などが整備され、観光客も訪れ、町に活気が戻ってきているように感じました。よりよい未来を創っていくために、今回の研修で

学んだこと感じたことを私たちも繋いでいきたいです。(2年5組 被災地研修実行委員長 早坂諒羽 鳴峰中学校出身)

### ～各部活動の活躍をお伝えします～

### ソフトボール部 インターハイ出場! 囲碁将棋部 全国大会出場! 水泳部 東北大会出場!



次号で詳しく



ソフトボール部は県総体で白石工業高校を破り、第1位となってインターハイ(中国総体2025)に出場します。会場は岡山県津山市です。6月21～22日に行われた第51回東北選手権大会では、決勝で郡山北工業高校に敗れ、惜しくも準優勝でした。8月初旬に行われるインターハイでの、さらなる活躍を期待しています。囲碁将棋部は、第49回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会宮城県大会において男子団体戦第2位となり、全国大会出場が決定しました。8月4日から行われる全国大会では、全力を出し切って欲しいと思います。水泳部は県総体にて、鴫田陽輝(2年5組・色麻学園出身)・西村祐奏(2年3組・古川南中出身)・佐藤瑛(3年5組・築館中出身)・早坂誠(3年3組・古川中出身)が4×100mフリーリレーに出場して8位入賞し、7月17日からの東北大会に出場します。「古高だより第2号」が発行されている頃には結果がでていく時期になります。いずれの部活動も、次号「古高だより第3号」で報告をしてもらう予定です。次号をご期待ください。

[写真下、囲碁将棋部: 左から、渡邊直人(3年6組・古川南中出身)、篠原佑輔(3年4組・古川東中出身)、後藤弘大(2年1組・南方中出身)]

# ～東北大会での活躍～

## 剣道部 東北選手権で入賞しちゃったよ!!!

6月28、29日に郡山市で開催された東北大会で、私は運良く3位入賞することが出来ました。顧問のヒロブミ先生には、試験中にもかかわらず毎日1～2時間稽古をつけていただき、休日には出稽古と、気持ちを切らさずに大会へ臨むことが出来ました。大会当日も部員全員が会場へ応援に駆けつけてくれて、とても心強かったです。初戦の相手は自分よりとても身体の大きな選手でしたが、得意の小手が決まり次の日に駒を進めることが出来ました。29日、3回戦の相手は福島県1位で、正直勝てるとは思っていませんでした。延長戦でギリギリ勝ちを掴み取り、準々決勝も延長戦の末勝利し、準決勝では地区大会、県大会で敗れた相手でしたが、今回も負けてしまいました。長い延長線の末ではありましたが、連敗は悔しいです。それでも、東北大会という大舞台で自分より格上の選手と剣を交えることが出来たのは何より大きな経験となりました。ヒロブミ先生や仲間たち、そして支えてくれた家族に、これからの勝利で恩返ししていきたいです。(2年2組 剣道部 堀越大愛 古川南中学校出身)



## 陸上競技部 東北選手権を終えて

私は、今回の東北大会や日々の部活動を通して、大切なことを学びました。それは、簡単に成果や成績がついてこなくても、愚直なまでに継続し続けることです。私は今までの大会でなかなか思い通りに記録が出せず、幾度となく悔しい思いをしてきました。その都度、大きなショックを受けましたが、それでもめげずに練習したことが東北大会出場という結果に繋がったのではないかと考えています。また、私がここまで続けることができたのは、顧問の遠藤先生をはじめ、陸上部の仲間たち、家族の支えがあったからです。周りへの感謝と日々の努力を忘れずに、これからも生活していきたいです。本当にありがとうございました。(3年4組 陸上競技部 金田淳史 登米中学校出身)



【第80回東北高等学校陸上競技大会出場】男子400mH 小島悠紀(3年4組・古川中出身)7位、女子走高跳 遊佐たまき(2年2組・鴨川中出身)8位、女子やり投 渡邊美羽(3年5組・新田中出身)、男子円盤投 金田淳史、男子400mR 大川翔生(2年2組・古川東中出身)・二階堂湊介(2年2組・若柳中出身)・小島悠紀・水谷泰知(3年2組・築館中出身)。

## 吹奏楽部 第57回定期演奏会 定期演奏会を終えて

私たち吹奏楽部は、5月25日に大崎市民会館で、第57回定期演奏会を開催しました。約1年にわたり、曲選びや演出・マーチングなどを考え込み、1回限りの定期演奏会に私たちの出せる全てを詰め込みました。今年は開演前コンサートやマーチングの衣装チェンジなど、多くの新しい挑戦をしました。公演を終えた際には、お客さんから「すごかった」「来年もまた来たい!!」といった温かいお言葉をいただき、今後の部活動への励みとなりました。我々吹奏楽部の三大大行事のひとつである定期演奏会は本当の本当にあっという間で、自分の中ではまだ終わった感覚がなく、なんなら始まった感覚すらありません。この原稿を書いている段階では、7月13日に行われる吹奏楽コンクールに向け猛練習の毎日ですが、この定演がひとつの心の支えになっていることは紛れもない事実です。是非、来年度の定期演奏会にも足を運んでいただけたら幸いです。(3年6組 吹奏楽部部长 渡邊暖大 古川東中学校出身)

## 演劇部 第53回古川地区高校演劇祭 『大成功!合同演劇祭を終えて』



おはようございます!!演劇部です!!私たちは、5月17日(土)にパレットおおさきで、古川黎明高校、古川工業高校とともに古川地区合同演劇祭を行いました。今年はオリジナル台本で役者一人ひとりが自分に近いキャラクターを演じたので練習中も楽しく、より役にのめり込んできたと思います。笑顔で満足げに帰っていくお客さんの顔を見ることができてとても幸せでした。3年生にとっては最後の公演である合同公演を成功させることができてよかったです!!各校演劇部顧問の先生の方々、そして支えてくれた保護者の皆さんに心から感謝しています。本当にありがとうございました。これからも古高演劇部の応援をよろしく願います!!以上、演劇部でした。(3年2組 演劇部部长 曾根和夏 志波姫中学校出身)